

南島原市ニュース

令和3年11月17日

タイトル

サウンドロゴおよび15秒CMがついに完成！

市は「総合的シティプロモーション推進事業」の一環として、オリジナルサウンドロゴおよび15秒CM(移住篇)を制作しました。

サウンドロゴとは、主に企業がCMやインターネット動画などの広告において、企業名や商品、ブランドなどをアピールして宣伝効果を高めるために利用される短い音楽です。


ほんの数秒の音楽ではありますが、そのテンポや音色などによって、イメージを伝えることができます。

制作はプロデューサーとして数々のヒットアーティストを手掛けてきた武部聡志氏と長岡和弘氏が共同で行い、ボーカルには女優の斉藤由貴さんを起用しました。

詳細は別添資料をご覧ください。



加津佐町の花房展望所で撮影した森永由衣さん

担当部署	総務部 総務秘書課	担当者	林田 俊将
直通	0957-73-6621	E mail	his yokouhou@city.minamishimabara.lg.jp
詳しくは 	検索ワード		
担当者 連絡先			

南島原市のサウンドロゴおよび15秒CMが完成！ サウンドプロデューサーに武部聡志氏、長岡和弘氏 ボーカルには斉藤由貴さんを起用

南島原市は「総合的シティプロモーション推進事業」の一環として、オリジナルサウンドロゴおよび15秒CM（移住篇）を制作。17日からYouTubeなどで公開しました。

制作はプロデューサーとして数々のヒットアーティストを手掛けてきた武部聡志氏と長岡和弘氏が共同で行い、ボーカルには女優の斉藤由貴さんを起用しました。



（左から武部聡志、斉藤由貴、長岡和弘）

サウンドロゴのフレーズに使用した「^{サン} ^{サン} Sun Sun 太陽」は「太陽の Sun」と市の花である「ひまわり（Sun Flower）」を掛け合わせた言葉になります。

「移住(UI ターン)」篇では、学生や、県外からの移住者などに出演していただき、人と人の結びつきを市民の皆さんのあふれる笑顔で表現しました。

さらに、「一次産業」篇や「観光」篇についても11月中の公開を予定しています。

【CM】



QRコードからCMをご覧ください

サウンドロゴプロデューサー：武部聡志（たけべさとし）

南島原市の CM ソング制作で久々に集まり共同作業ができた事を本当に嬉しく思います。3人が揃ってスタジオワークするのは何年振りかなあ！そして由貴さんのナレーション。流石でした！それにしても楽しいスタジオワークでした。また機会があれば、色々な企画を形にしていきたいですね！

サウンドロゴプロデューサー：長岡和弘（ながおかかずひろ）

6月25日に南島原市の松本市長にお会いして、スタッフに現地をご案内していただき私の中で描いたイメージを武部聡志君に伝えました。武部聡志君とは斉藤由貴さんのデビュー曲「卒業」以来、40年来の音楽仲間で「ツー！と言えばカー！」そんな間柄。その後、届いたスケッチ音源にイントロが付いていました。そこでナレーションを入れる事に…「誰に？」と考える間も無く斉藤由貴さんに頼んでいました。2人の共同作業から斉藤由貴さんは外せない！というわけでその奇跡のトリオがこのCMで復活したのです。東京でのレコーディングは大変楽しく、音源にも表れているようです。

撮影監督：嵩山幸之輔（すやまこうのすけ）

映像の制作で自然豊かな南島原市に関わるようになり、4年になりました。そこに住む市民の方々に友人や知人が増え、ご一緒する中で、とにかく皆さんの笑顔が絶えない印象を受けました。サウンドロゴを使った映像を制作するにあたって、歌詞にある「Sun Sun 太陽」という部分を南島原市民の溢れる笑顔で表現したいなと思いました。南島原市民の方々にご協力いただき、移住篇・観光篇・一次産業篇をとにかく笑顔でいっぱい映像になるように撮影・制作いたしました。

CM出演した市民：森永由衣（もりながゆい）

今回のCM撮影で、南島原の魅力的なスポットを訪れました。初めて訪れる場所がたくさんあり、南島原の素晴らしい景色や環境を改めて実感することができました。この南島原は、歴史も深く、私がまだまだ知らないことが多いと感じたので、この経験を機に南島原について調べたいと思います。